

自立活動だより



自主研修会②～自立活動 コミュニケーション編～が行われました。(2020.10.1)

自分の気持ちや要求を相手に伝えられない。

- 伝え方が分からない。
- 上手く伝わっていない。



- 発音が悪くて伝わっていない。
- 何と言ったらよいか分からない。
- 緊張して、伝えられない。
- 大きな声の出し方が分からない。
- 伝える前に、周りが察してくれる。など…

相手に不快な思いをさせてしまう。
→相手の意図や気持ちが理解できない。



- 怒った言い方をしてしまう。
- 上から目線の言い方をする。
- 自分の否を認められない。
- 自己評価が高すぎる、低すぎる。
- 敬語が使えない。



最後に事例を通して話し合い、研修を深めました。

発音・発語 part2 ～子音を上手に出そう～

・マ行音、ナ行音 → 通鼻音



・バ行音、カ行音、タ行音 → 破裂音



・サ行音 → 摩擦音

通鼻音を確認しています。



今回取り上げた内容は、主に【活動がしやすい環境】【課題解決がしやすい環境】です。

作業学習や校内実習の時間での環境づくりについて紹介します。

○足形に足を合わせると、正面を向くことができる。



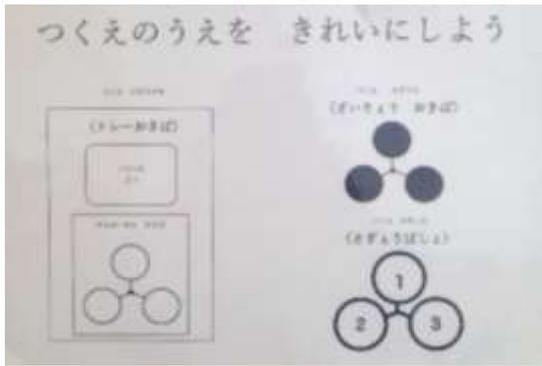
床に足形の印が置いてあり、見て分かるようになっています。

○視覚的な刺激が統制されている。



周りの刺激を軽減し、集中しやすくしています。

○自分で道具を準備するために視覚的な手がかりが準備されている。



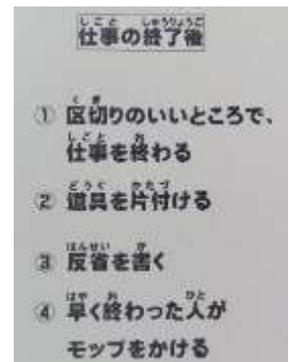
「材料置き場」「作業場所」などを示すことで、どこに何を置くのが分かりやすくなります。

机を整理して行うことで、作業が行いやすくなります。

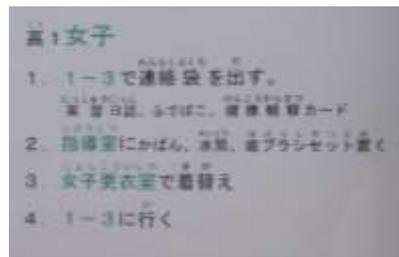
○活動が終わったら、次に何をすべきが提示されている。



作業完了後の活動が示されています。



○意識ができるように、文字に色を付けて強調している。



色が付いた文字に意識が行き、理解しやすいです。

○写真で手順が示されている。



日めくり式になっています。

○目標と結果がどこまで一致したかが一目で分かるような提示がされている。



○大事なことはメモに取り、活用する。



元どおりに戻すために、清掃前にメモを取ります。